

[別記様式第3－1号]

## 平成30年度政務活動報告書（会派用）

会派名　自由民主党  
代表者名　鈴木勇治



| 政務活動テーマ           | 活動内容   |
|-------------------|--|
| 市政推進のための調査研究      | 仙台市を取り巻く状況は少子高齢化の進展、まもなく到来する急速な人口減少の時代に加え、自然災害の発生など、大変厳しく困難な時代にあります。しかし、仙台の未来にわたる持続的な発展の実現とともに、市民1人ひとりが「誇り」を実感できるまちづくりを目指し、私ども自由民主党は重点課題として以下の項目を掲げ調査研究を行いました。   |
| ■地域経済の活性化と経済政策の推進 | 市民の生活や福祉、まちの魅力と活力の向上を支えるための基盤づくりと地場産業・中小企業の活性化や企業促進、交流人口の拡大、都市型農業づくりなど、地域経済政策を加速させ、力強い雇用と消費を実現する為、以下の調査研究を行った。 <ul style="list-style-type: none"><li>○産学官連携等による地場産業・ものづくり産業の支援についての調査・研究</li><li>○次世代放射光施設の整備促進にかかる調査・研究</li><li>○国家戦略特区や最先端のイノベーションを活用した競争力強化についての調査・研究</li><li>○JR仙台駅や仙台空港、仙台港の更なる機能の強化・拡充に関する調査研究。</li><li>○魅力と賑わいにあふれる商店街づくりと、定禅寺、仙台駅前の再開発をはじめとする中心部の再生についての調査・研究</li><li>○仙台の魅力発信と東北の交流人口のさらなる拡大、仙山連携についての調査・研究</li></ul> |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ                           | 活動内容  |
|-----------------------------------|---|
| <p>■市民の安全・安心の確立を目指す<br/>施策の推進</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○東北観光復興対策交付金等をはじめとした機関延長や財政のあり方の調査研究</li> <li>○国際級会議の誘致促進についての調査研究</li> <li>○付加価値の高い都市型農業づくりについての調査研究</li> <li>○東京オリンピック・パラリンピック等の関連事業、協力体制等の調査研究</li> </ul>   |
| <p>■全世代型の社会保障の充実</p>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害や犯罪などの様々な脅威から市民の生命と財産、生活を守るとともに防災・減災に戦略的に取組み、防犯対策や交通安全、空き家対策等に対する以下の調査研究を行った。</li> <li>○災害時の応急仮設等への対応など、関連する法整備の推進に関する調査研究</li> <li>○東日本大震災の被災者への支援と復興の完遂についての調査研究</li> <li>○大震災の経験の未来への伝承と防災環境都市の構築と発信についての調査研究</li> <li>○復興事業の進捗に対応した国からの財源措置等の調査研究</li> <li>○国民保護計画に基づく市民の生命と財産の保護の強化についての調査研究</li> <li>○防犯、交通安全、空き家対策など市民の安全・安心の充実についての調査研究</li> </ul> |
|                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>少子高齢化が進む中、「子育て」と「介護」の問題に対し、良好な子育て環境づくりを進め、高齢者福祉の充実にも取り組むなど、「全世代型社会保障」を実現し、国が進める幼児教育の無償化に伴い、未就学児の健やかな学びと、安心して子育てできる環境の整備も対する以下の調査研究を行った。</li> <li>○待機児童解消に向けた幼保連携による保育の受皿の環境整備拡充についての調査研究</li> <li>○待遇改善による人材不足や質の確保の取り組みを図り、幼児教育の充実促進についての調査研究</li> </ul>  |

| 政務活動テーマ                     | 活動内容  |
|-----------------------------|---|
| <p>■確かな教育の確立と次世代育成策の推進</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「のびすく」や児童館の処遇改善や充実など地域子育て支援の強化についての調査研究</li> <li>○学習・生活サポートや、子供食堂等、子どもの貧困対策の推進についての調査研究</li> <li>○介護サービス基盤の整備と地域包括ケアを推し進め、地域での支え合いの充実についての調査研究</li> <li>○障害者の生活を支援する体制づくりと障害理解の促進についての調査研究</li> <li>○医療や救急体制の充実など市民の健康を守る体制づくりについての調査研究</li> </ul> <p>子どもたちがたくましく生き抜く力を育むとともに学力向上に向けた取組みといじめ問題への対応、特別支援教育などの教育を取り巻く諸課題に対する以下の調査研究を行った。</p>  |
| <p>■未来に向けて魅力ある街、まち都市づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員定数をはじめ、指導手法や指導体制の充実など学校向上策の推進についての調査研究</li> <li>○さらなる少人数学級の拡大推進についての調査研究</li> <li>○幼保小連携の促進による未就学児接続への取り組みについての調査研究</li> <li>○学校施設やICTなど良好な教育環境づくりについての調査研究</li> <li>○いじめ条例だけではなく、いじめ問題の根絶に向けた取り組みの強化についての調査研究</li> <li>○特別支援教育(学級)の推進や不登校対策の充実についての調査研究</li> <li>○社会教育施設の機能強化など障害學習の充実についての調査研究</li> </ul> <p>仙台市が未来に向け、地域が持つ力を最大限に發揮することのできる環境づくり「杜の都」の環境や文化、都市インフラの充実に対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「杜の都」の環境保全と緑あふれるまちづくりの推進についての調査研究</li> <li>○市有施設の長寿命化計画を進める為の維持管理等に関する調査研究</li> </ul> |

| 政務活動テーマ                  | 活動内容   |
|--------------------------|--|
| <p>■責任ある財政運営と財政基盤の確立</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○伊達政宗公の歴史・伊達文化を活かした都市の魅力づくりについての調査研究</li> <li>○きめ細やかな地域づくりの取り組みへの支援強化についての調査研究</li> <li>○道路や交通、下水道、橋梁、無電柱化など市民生活を支える都市インフラの老朽化対策と充実についての調査研究</li> <li>○本庁舎並びに議会棟の建て替えに向けた“市民にとって”について調査研究</li> <li>○文化の振興、拠点となる音楽ホールの早期建設についての調査研究</li> <li>○温室効果ガス削減に向けた環境保全の推進とリサイクル等の資源化対策の調査研究</li> <br/> <li>持続的に市政の課題に対応し、責任ある財政運営と強固な財政基盤の確立に向けた税収増につながる長期ビジョン事業等への予算配分や、国に対しても、財源確保に努め、国からの税源移譲や課税自主権の強化などに対する以下の調査研究を行った。</li> <li>○地方交付税等の財源確保に向けた国への働きかけと関連した調査研究</li> <li>○事業の厳選化や民間活力の活用などを通じた財政健全化についての調査研究</li> <li>○徴収体制の強化による市税、国民健康保険料等の収納率向上についての調査研究</li> <li>○公共施設マネジメントや市有建築物の長寿命化等の推進についての調査研究</li> <li>○地方分権や大都市の財政需要等に対応した税源移譲の推進</li> <li>○健全な財政運営を進める為の関連した条例策定に向けた調査研究</li> </ul> |

## 平成30年度政務活動報告書

所属会派名 自由民主党

議員名 鈴木 勇治



| 政務活動テーマ   | 活動内容  |
|---|---|
| 鈴木 勇治   |   |
| 大震災復興後の市の発展方策<br>・被災市民の生活支援策と復興<br>・中小零細企業の経営復興<br>・起業力の回復<br>・道路等生活環境の復旧促進<br>・各種支援策の円滑な導入<br>・高齢者介護体制の充実と受け入れ態勢の建直し<br>・地域コミュニティ組織の連携強化<br>・避難所運営のマニュアル<br>・教育施設の再建（小中学校）<br>など | ・被災者宅の訪問ヒアリングを繰り返し続け、施策充実のための情報収集を重ねた。<br>・道路、住宅地等の被災現場の調査を繰り返し、進捗状況の確認を実施した。<br>・復興事業完了後の土木建設業及び関連業界のヒアリングや工事発注の方法などの課題について意見聴取を行った。<br>・中小零細企業の経営力の復旧復興に関し、また雇用の状況についてヒアリングと意見聴取を行った。<br>・各町内会や各種団体の会合等に参加し、震災からの復興、防災計画、高齢者施策、スポーツ振興策、医療行政、子育て施策等々の生活関連施策について意見聴取と情報収集を繰り返した。<br>・避難所設置と運営の計画について町内会、学校からのヒアリングと意見聴取を行った。<br>・介護事業者の団体及び介護を続ける家庭等の訪問調査を行い、各団体と連携の上、当局に要望活動を行った。<br>・行財政改革の進捗、予算の状況、財政の健全化、職員のモチベーションの向上等々について市役所内各課を訪問調査、ヒアリングや意見聴取を行った。 |
| 行財政改革<br>・国からの復興関連予算の獲得及び市民生活関連予算の十分な確保<br>・外郭団体の統廃合と公営企業の活性化<br>・税財源の確保と財政健全化  |   |
| 交流人口の増加策<br>・東北各県主要都市との差別化策と特徴のある街づくり<br>・観光施設の充実と発掘<br>・観光とまちづくり   |   |
| 復興予算に集中する中での身近な生活環境の整備の充実   |   |
| 農業振興と基盤整備（農業を基軸とした都市づくり）<br>・環境に負荷の少ない農業と有機農法、自然農法との経営可能性<br>・持続可能で生活の成り立つ農業経営  | ・実行組合等や各農業者との意見交換や意見交換を行った。特色ある生産物の摸索、新しい栽培方法等の研究採用による特色ある農業づくりの調査、農業施設の現地調査を行った。<br>・農業を基軸とした限界集落からの脱却方策について研究。坪沼地区での活動実践  |
| スポーツ振興と健康づくり  |   |

|  |  |
|--|--|
| <p>スポーツイベントによる活性化</p>  | <p>市民スポーツのあり方や本市スポーツ施策、施設の在り方に対する調査研究を行った。（女性スポーツ団体、高齢者スポーツ団体、小中生のスポーツ団体の活動団体の訪問）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの国際・全国大会誘致の促進について調査</li> <li>・通学路の安心安全対策の徹底を求め、現場調査、学校や保護者のヒアリングなどを行った。</li> <li>・音楽堂の設置のための条件、可能性を探った。</li> <li>・動物愛護施策の調査研究</li> <li>・猿、熊、イノシシ等の人間生活圏との分離方策</li> </ul> |
| <p>文化振興と音楽堂<br/>命を大切にする教育と動物愛護</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境負荷低減策の充実</li> <li>・家畜糞尿、食料品の食べ残し、農業生産物等のメタンガス化施設の普及</li> </ul>   |
| <p>環境とごみ問題</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大震災では、地域の中小企業をはじめ多くの事業者が被害を受けたところであるが、商店街は地域ごとに様々な役割を担っているとともに、地域の象徴でもある。こうした中小企業が活力を取り戻し、商店街が元気を取り戻すことが地域の復興を大きく後押しするものであることから、新たな振興策を創設し、再生に十分力を注ぐことを求め活動した。</li> </ul>  |
| <p>街づくりと小売商業、観光産業などの振興策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災以後の商業経営のあり方と商店街再生化</li> <li>・商店街形成と来街環境の充実</li> </ul> <p>子育て支援策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費助成制度の充実</li> <li>・幼稚園の積極活用</li> <li>・家庭保育福祉員の集合体によるミニ保育所設置</li> <li>・放課後児童クラブの事業の充実</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者への就労支援、そして要介護の入所施設の整備促進を進める。又幼稚園やせんだい保育室と連携をはかった待機児童対策を進め、子育てをしやすく、働きやすい保育サービスの拡充を求める。</li> </ul>   |
| <p>議会改革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開かれた議会のあり方</li> </ul> <p>大都市制度の在り方及び地方都市の権限の拡充</p> <p>都市交通施策と基幹道路の安全確保<br/>交通弱者対策と狭隘道路の安全確保</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民ニーズに的確に応え、市民にとってより充実したサービスを提供していく為には、権限、財源をもつことが不可欠である。また早急な復興に向けては、スピード感も欠かせないこともあり、指定都市市長会で検討を進めてきた特別自治市を含め、新たな大都市制度実現に向けて市民の議論を喚起し積極的に取り組むこと。</li> </ul> <p>交通安全施設業協同組合との勉強会や懇談会を重ね。</p>  |

現状と改善策を市当局に提言した。

### 《他都市視察》

平成 30 年 5 月 24 日 国会衆議院議員会館

- ・ 東京オリンピック、パラリンピックのホストタウン推進
- ・ 復興五輪に向けた取り組み
- ・ 仙台への外国人観光客の増加策
- ・ 東北観光対策交付金の活用・

平成 30 年 8 月 29 日 国会参議院議員会館、総理公邸  
参議院議員会館 内閣府地方創生事務局

- ・ 政令市・地方自治体に関する今後の施策
- ・ 災害・国民保護対応と憲法改正
- ・ 地方議会の政策立案機能の強化

総理公邸

- ・ 仙台市の発展方向と課題
- ・ 教育環境の充実（エアコンの設置）

平成 30 年 11 月 29 日 東京都千代田区ホテルニューオ  
オタニ、中央区ベルサール東京日本橋

東京 2020 オリ・パラ大会機運醸成の全国自治体向け  
シンポジウムに参加

- ・ 東京 2020 オリ・パラ大会と東日本大震災被災地復  
興支援
  - ・ 大会ボランティアの参加方法
  - ・ 関連文化イベント
- 仙台のタペ実施状況と運営方法

平成 31 年 2 月 17 日

青森県むつ市 社会福祉法人青森社会福祉振興団

みちのく荘総合福祉施設、みちのく荘金谷総合福祉  
施設

介護保険制度改革の方向性について

先進的介護施設のあり方

- ・ 介護ロボットの活用
- ・ 介護人材担い手育成と活用
- ・ 介護食のあり方 健常食に近い食の提供
- ・ 施設内における日常生活 空間の位置付け
- ・ 文化活動の提供

## 平成 30 年度政務活動報告書（会派内用）

所属会派名 自由民主党

議員名 橋本啓一



| 政務活動テーマ                | 活動内容   |
|------------------------|--|
| ◆市民生活の安全・安心の推進         |  |
| ○地域コミュニティづくりと地域活性化について | 高齢化が進展する町内会組織に対して、世代間の連携と交流を促進し、地域の課題解決に向けた取組みを行うとともに、NPOや民間団体の持つノウハウや経験を地域貢献活動に結び付けるネットワークづくりの取り組みについて調査を進めた。 |
| ○区役所のサービス向上の取組みについて    | 各区の独自性を活かすとともに、各区役所間の競争性を導入した格付けを行う等、更なる市民サービス向上の調査を行った。<br>又、ワンストップ窓口をはじめ、市民にわかりやすい窓口業務の在り方の研究、調査を行った。        |
| ○消防団、交通指導隊の機能強化と支援について | 高齢化に対応した組織づくりと更なる理解向上と充足率アップに向けた、取り組みと小中学校のPTAや子供会育成会、オヤジの会といった関係団体との交流・ネットワークづくりの構築についての取り組みの調査・研究を行った。       |
| ○地域の防犯・防災とその強化について     | 町内会をはじめ、社会福祉協議会や体育振興会、子供会育成会、PTA、商店会、オヤジの会等が横の連携と情報の共有を図り、その活動を補完し合うことにより、一体的な安全・安心につなげる体制づくりの調査・研究を行った。       |
| ○自殺者対策の強化について          | 国の自殺総合対策大綱が改定されたことを受けて、仙台市が進める対策計画の取組等について調査を行った。  |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ                    | 活動内容   |
|----------------------------|--|
| ○投票率アップと適正な選挙事務改善について      | 18歳からの投票に対応した若年層の投票率アップ対策と各種の取り組み、そして選挙事務のミス、トラブルの発生防止に向けた他都市研究・調査を行った。  |
| ○自助・共助の仕組みづくりについて          | 1人でも多くの地域防災リーダーを育成するなど、地震や豪雨等のあらゆる自然災害に備えた自主防災組織の体制強化について意見交換、調査研究を行った。更に、女性の視点を踏まえた防災の対策づくりの調査を行うとともに、民間事業者と連携した帰宅困難者対策の更なる充実についても調査を進めた。 |
| ○広域防災拠点整備について              | 貨物駅移転をはじめ、関連する交通対策や改修工事について、地元の方々との意見交換を行うなど、調査を行った。   |
| ◆社会保障充実の推進<br>○地域福祉の強化について | 本市の介護保険事業計画のもと、計画の進捗状況を確認し、民間事業者との意見交換を行い、介護報酬や人材確保等の支援のあり方等について、調査を行った。又、地域包括ケアシステム構築に対応した包括支援センターの機能強化について調査研究を行った。                      |
| ○地域医療の充実について               | 市内における二次・三次救急の適正な配置バランスの検討や、地域のかかりつけ医との連携強化による課題解消の取組みについて調査を行った。又、市立病院におけるガン対策や総合的なうつ対策と、精神科医療や小児救急医療と夜間こども救急診療所の体制・整備について、調査研究を進めた。      |
| ○障害者の就労支援について              | 障害者への資格取得支援や情報提供、更には、民間事業者とのマッチング等、各種支援の効果的なあり方について調査・研究を行った。又、県の特別支援学校が抱える学校の狭隘化に対する、施設提供等の支援・協力についての調査・研究を進めた。                           |
| ○介護サービスの充実について             | 介護報酬に左右されない介護サービス基盤の整備に向けた体制づくりと事業者との連携強化について意見交換と調査を行った。又、認知症対策など介護予防事業や生きがい、健康づくりの事業の拡充を進める為の調査を進めた。                                     |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ           | 活動内容  |
|-------------------|---|
| ◆確かな教育体制と次世代育成の推進 |   |
| ○地域における子育て支援について  | 児童館と小学校における放課後子供教室、そして幼稚園等の連携など、そこに地域資源（人材）を活かし、あらゆる面から子育てのバックアップを図る取組みの調査研究を行った。又、待機児童対策として、延長保育、休日夜間保育の充実や保育所の拡充に伴う、人材と質の確保のための待遇改善、又、認定こども園への移行に向けた環境、整備に関連し、地域の実情やニーズの情報収集を行った。 |
| ○子どもの貧困対策について     | 関係団体より経済的困窮家庭に育つ子供の経済的支援やその支援に取組む民間団体への意見聴取を行うなど、必要とされる支援等について調査・研究を進めた。  |
| ○教育環境の整備について      | 又、学習・生活サポートを実施している民間ボランティアについての情報収集や取組みについても意見聴取と調査を行った。  |
| ○少人数学級の推進について     | 少人数学級の推進をはじめ、いじめ問題の対策強化と特別支援教育の充実、不登校対策について意見聴取・調査を行うとともに、未就学児に対する幼児教育の充実に関する調査研究、学校支援地域本部の対象校拡大と不登校対策に関連したスクールソーシャルワーカーの増員等の強化について研究調査を行った。  |
| ○防災教育について         | 小中学生の参加を促進し、家庭や地域における防災意識の高揚に向けた防災教育と啓発を進めている事例の調査研究を行った。   |
| ○いじめ対策について        | いじめ対策専任教諭の活用方法の再検証、フリースクール等の取組みや特別支援コーディネーターの適正配置の事例について調査研究を行った。   |
| ◆地域経済の活性化の推進      |   |
| ○中小企業の体力強化について    | 中小企業の抱える課題やそのニーズに対する支援のあり方、産業振興事業団等との積極的な連携について、意見交換会を行うなど検証と調査を行った。  |
| ○農業施策の振興等について     | 高齢化の進行に伴う農地の耕作放棄地の対策や後継者不足に対応した人材育成や農地の集約、市民農園への転用など、課題解消に向けた調査研究を進め、意見交換会を行った。   |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ                    | 活動内容   |
|----------------------------|--|
| ○賑わいと活力のある経済の活性化について       | 国家戦略特区の取り組みと、東北大をはじめとした最先端のイノベーションを活用し、都市の競争力強化策や定禅寺通りと仙台駅前の再開発を踏まえた市中心部の活性化について（地下街の検討等）調査研究を進め、近隣市町村と連携を行った交流人口拡大等についての意見聴取、調査を行った。      |
| ○広域連携と観光交流拡大について           | 仙台・福島・山形の三市連携をはじめ、東北6県の広域的連携強化と仙台空港、仙台港の積極的活用によるインバウンド、アウトバウンドの一体的な推進について意見交換、調査研究を行った。  |
| ○若者への就労支援について              | 若者へのキャリアカウンセリングを行う「若者サポートステーション」の利用促進や若者への情報提供などを行うジョブソーターの強化を進める為の調査研究を行った。   |
| ○深刻化する人手不足対策について           | 即戦力となる外国人の受け入れを希望する福祉関連団体からの意見を聴取するとともに、外国人との共生を目指す「多文化共生相談ワンストップセンター」等の取り組みの調査  |
| ◆未来への魅力あるまちづくり             |  |
| ○公共交通の利便性向上と利用促進について       | 市中心部の渋滞解消を見据え、地域ごとに異なる課題の抽出と効果的なバス、地下鉄の連携等地域の意見収集を図るとともにIC乗車券イクスカ等を活用した活性化策について引き続き調査、研究を進めた。又、タクシー事業者等が取り組む地域循環バスの有効性の検証や活用について、調査研究を行った。 |
| ○道路、橋梁、トンネル、公園等の長寿命化対策について | 老朽化が進む各種施設にアセットマネジメントを利用し有効な維持管理のあり方について研究、調査を行った。又、長寿命化対策強化の為に財政的強化策としてネーミングライツ等の民間活動の有効性の検討と導入の意見聴取を行った。                                 |
| ○市郊外部のまちづくりと空き家対策について      | 進行する人口減少と高齢化対策としてリバースモービルシティや空き家の有効活用と管理の為の民間業界団体との意見交換会実施や行政との連携協力のありかたについて調査研究を進めた。  |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ                  | 活動内容  |
|--------------------------|---|
| ○文化施設の充実について             | 文化振興の拠点となる音楽ホールの県都の関連や早期建設に向けた先進地の取組み事例等の調査研究を行った。  |
| ○都市計画道路の見直し後の整備について      | 関係する既存道路の早期の整備や廃止予定の先行取得用地の有効活用等について調査研究を行った。   |
| ○街路樹の適正な管理について           | 市内あらゆる場所に見られる根上りの対策強化と老化した街路樹の更新のあり方等、安全向上に向けての取組みについて調査研究を進めた。   |
| ◆健全な財政運営と財政基盤、そして行政改革    | 国からの税源移譲や課税自主権の強化をはじめ、本市の財政状況を見極め、事業の源泉化や民間活力の活用を通じた財政健全化に向けた調査研究を行った。又、市税、国民健康保険料等の収納率向上策の事例について意見交換、調査研究を行った。                   |
| ○責任をもった財政運営について          |   |
| ○行財政改革の一層の推進と市議会の活性化について | 公務の民間委託の更なる推進と市役所体質の改革、コンプライアンス遵守の徹底を行う為の意見交換を行った。又、次世代の若者の声を取り入れた行動計画の検討を進めるべく調査を行った。又、各区役所の土、日開放や平日の窓口業務の時間延長等の検討についても調査研究を進めた。 |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

# 平成 30 年度政務活動報告書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

自由民主党

跡部 薫



| 政務活動テーマ                               | 活動内容   |
|---------------------------------------|--|
| 跡部 薫                                  |  |
| A) 災害対応、地域防災減災の推進                     | A) 台風・ゲリラ豪雨・大雨災害による土砂崩れ、地滑り・宅地被害対策促進、大規模地震対策、災害対応力向上策等                         |
| B) 自主防災活動、自助・共助・公助など、災害に対する備えなど防災力向上策 | B) 自主防災組織支援策や自助・共助・公助の促進等、災害時の各種情報伝達手段の研究、提言<br>災害救助法の改正と政令市の救助権限拡充            |
| 災害対応法制の整備                             | C) 地域包括ケアシステム、認知症予防、介護保険制度や高齢者福祉施設整備促進、人材確保、各種福祉施策充実策等                         |
| C) 高齢者福祉、地域福祉政策                       | D) 介護現場への研究成果の実践、医師不足解消施策等、外国人材の雇用、介護現場での人材確保策調査等                              |
| D) 地域医療政策、介護保険制度等施策                   | E) 幼保小連携策、特別支援、学力推進教育、キャリア教育の促進、未就学児の発達障害児童対策、幼児教育推進、学校エアコンなど酷暑対策と指定避難所整備調査、提言 |
| E) 小中学校教育政策                           | F) 高齢化社会対策、地域連携策、町内会の活性化・人材育成、地域コミュニティ相互の交流促進、パークゴルフ場の誘致等                      |
| F) 地域コミュニティ再生・活性化策                    | G) 団塊世代就労施策の促進、高齢者の生きがい創出等   |
| G) 生涯現役社会の推進                          | H) 幼稚園・認定こども園支援策、各種子育て支援施策の充実、他都市事例の研究、認定こども園移行、幼保連携制度の推進等                     |
| H) 幼保連携、子供子育て支援策                      | I) 農・商・工の連携策、新規事業促進策、地域イノベーション・各種地域産業支援策・交流人口拡大、観光連携促進等                        |
| I) 地域経済活性化                            | J) 地域安全策、各種防犯事業の促進   |
| J) 地域防犯対策                             | K) 中心市街地再生、リノベーション促進と公民連携のまちづくり、スマートシティ・エコシティの実現、都市景観策充実等                      |
| K) 都市機能・中心市街地活性化・                     |  |

|   |   |
|---|---|
| <p>都市景観政策</p> <p>L) 都市交通・道路整備策</p> <p>M) 環境対策・ゴミ問題</p> <p>N) 地方分権の推進策</p> <p>O) 議会改革、議会活性化策</p>   | <p>L) 地下鉄・バス等の公共交通結節機能促進、道路・橋梁の更新等社会インフラの整備・再生策等</p> <p>M) 家庭ごみ分別促進、環境政策等、震災ガレキ対策等</p> <p>N) 災害時の大都市へ権限移譲推進、特別自治市の研究、道州制の導入、東北振興策など地方分権施策の推進策</p> <p>O) 議会における政策立案機能推進、議員提案政策条例の取り組み推進、政務活動費の充実策、議会改革、議会広報・議会報告会など、透明感ある議会、活性化策の研究</p>  |
| <p>●平成 30 年 7 月 17 日(火)～7 月 18 日<br/>(水)</p> <p>① 大津市議会<br/>滋賀県大津市御陵町 3-1</p> <p>② 国立市議会<br/>東京都国立市富士見台 2-47-1</p> <p>③ 東京都衆議院第一議員会館<br/>復興副大臣・衆議院議員土井亨氏</p>  | <p>① 議会ミッションロードマップについて</p> <p>② 国立市健全な財政運営に関する条例策定の取り組み</p> <p>③ 観光ビジョン実現プログラム 2018 の制定内容について</p>   |
| <p>●平成 30 年 8 月 29 日水曜日</p> <p>参議員会館</p> <p>➤ 政令市・地方自治体に関する国の今後の主要施策について</p> <p>➤ 内閣府地方創生推進事務局</p> <p>1. 将来の地方の持続的発展に向けた支援</p> <p>➤ 憲法改正について<br/>(災害・国民保護対応の視点から)</p> <p>内閣総理大臣補佐官・参議員議員</p> <p>2. 東日本大震災からの復興と今後の災害等への備え</p> <p>3. 地方議会の政策立案機能の強化</p> <p>○総理公邸<br/>意見交換会</p> | <p>1. 将来の地方の持続的発展に向けた支援</p> <p>○地方創生のモデルとして東北地方に対する集中的支援</p> <p>・省庁横断的な集中的支援に係る計画(パッケージ政策)の策定</p> <p>○中枢・中核都市の機能強化の支援対象市への仙台市の指定</p> <p>・東京一極集中の是正に向け真に実効性のある支援策</p> <p>☆憲法改正について (災害・国民保護対応の視点から)</p> <p>2. 東日本大震災からの復興と今後の災害等への備え</p> <p>○仙台・東北の復興状況や魅力の発信</p> <p>○津波浸水地域等の産業復興の加速</p> <p>・「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」の運用期間の延長</p> <p>○憲法をはじめとする災害等関連法制と運用体制の充実</p> <p>3. 地方議会の政策立案機能の強化</p> <p>○総理公邸 意見交換会</p> |

|  |  |
|--|--|
| <p>●平成 30 年 10 月 16 日～10 月 17 日まで</p> <p>○東京都動物愛護センター</p> <p>○水辺座</p> <p>○和歌山県庁県庁</p> <p>○和歌山県動物愛護センター</p> <p>○和歌市立博物館</p> <p>●平成 30 年 10 月 29 日月曜日</p> <p>① 横浜市役所<br/>(横浜市中区港町 1-1-1)</p> <p>横浜市健康福祉局高齢健康福祉課</p> <p>横浜市健康福祉局高齢施設課</p> <p>② 社会福祉法人奉優会「特別養護老人ホーム かわいの家」<br/>(横浜市旭区川井宿町 6-9-1)</p> <p>●平成 30 年 11 月 29 日木曜日</p> <p>① ベルサール東京日本橋<br/>東京 2020 大会全国自治体向シンポジウム 主催／東京都・東京都議会</p> <p>② ホテルニューオータニ<br/>「2018 仙台のタベ」</p> <p>その他各種団体、仙台市内における地元活性化対策・子育て支援策等、調査ヒアリングを実施</p> | <p>○東京都動物愛護センターの取り組みについて（殺処分 0 を達成した要因、その施策）</p> <p>○水辺座 リノベーションプロジェクトの取り組みと実践について</p> <p>○和歌山県庁 和歌山県動物の愛護及び管理に関する条例関係 座学</p> <p>○和歌山動物愛護センターの取り組みについて</p> <p>○和歌山市立博物館 施設概要及び集客状況について</p> <p>① 横浜市の、第 7 期計画期間での施設整備計画と介護人材確保策の現状 留学生の受け入れ支援事業、技能実習生の受入ホーチミン市・ダナン市、フェ省との連携実績、覚書締結、受入状況</p> <p>② 特別養護老人ホーム、介護現場での外国人介護人材 (BPA) 受入現状 外国人介護人材の受入が経営運営に及ぼす影響と本市比較</p> <p>① 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの各自治体で企画・運営に関するプログラムのレクチャーと、専門家、関係者等によるシンポジウムへの参加</p> <p>② 仙台市・仙台商工会議所主催のシティ・プロモーションイベント、「2016 せんだいのタベ」出席。及びセミナー「東北大学が駆動する創造と変革」への参加。</p> |
|--|--|

※ この報告書は収支報告書に添付してください

## 平成30年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 加藤和彦



| 政務活動テーマ     | 活動内容                            |
|-------------|---------------------------------|
| ○地域経済活性化対策  | ○小・中・高校施設のエアコン設置                |
| ○区役所機能強化    | ○西部地域将来に向けた街づくり                 |
| ○学校教育環境対策   | ○仙山交流の振興                        |
| ○有害鳥獣対策     | ○地域農産物振興                        |
| ○観光交流人口活性化策 | ○各種団体、仙台市域内外における地域活性化対策など、現地調査や |
| ○雨水対策の推進    |                                 |
| ○道路・橋等老朽化対策 | ヒヤリングなどを行い活動。                   |
| ○産業振興       |                                 |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

# 平成 30 年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 やしろ 美香



## 政務活動項目

- ・ Society 5. 0 (社会課題解決と人材育成)
- ・ GIS 活用と G 空間プロジェクト
- ・ 都市経営 (財源確保と財政規律)
- ・ 市役所業務への AI 導入とデータ分析
- ・ 持続的かつ安定的な都市経営
- ・ 新総合計画策定
- ・ 経済成長戦略
- ・ 地域経済活性化と中小企業支援
- ・ 仙台市定員管理計画 (民間へのアウトソーシングとエキスパートの育成)
- ・ 未来の大人たちからの政策提言
- ・ インフラとしての I C T 整備
- ・ 公共施設の老朽化対策
- ・ 救助実施市の指定 (災害救助法改正)
- ・ 水道事業におけるみやぎ型管理運営方式導入 (水道法改正)
- ・ 仙台市客引き行為等の禁止に関する条例
- ・ 老人福祉センター改修と高齢者が活躍できる社会の実現
- ・ 障害の特性を理解した雇用
- ・ 心身障がい者医療費助成制度の拡充
- ・ (仮称) 仙台市いじめの防止等に関する条例
- ・ 新しい教育システムのあり方
- ・ エドテック (教育技術) の導入と AI 活用
- ・ 大学ネットワークを活用したリカレント教育
- ・ 夜間中学校設置
- ・ 学校規模適正化
- ・ 新学習指導要領への対応 (プログラミング教育・外国語教科化・大学入学共通テスト)
- ・ コンピュータ教室の活用
- ・ 教育環境整備 (エアコン設置・情報教育)
- ・ 奨学金返還支援
- ・ 情報リテラシー教育
- ・ 科学館展示リニューアルと防災教育
- ・ 議会広報の充実
- ・ 猫との共生条例策定
- ・ 議会改革 他

以上について、代表質疑・一般質問・特別委員会他において政策提言いたしました。

# 平成 30 年度 政務活動報告書

所 属 会 派 名

交付対象議員名 菊地 崇良



| 政務活動テーマ  | 活 動 内 容  |
|--|--|
| <p>【全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 憲法・地方自治関連法</li> <li>◇ 國際法・国連（SDGs、防災会議等）</li> <li>◇ 危機管理           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害救助法の改正</li> <li>・ 原子力災害対処</li> <li>・ 広域避難・國民保護</li> <li>・ 災害時支援・受援</li> <li>・ 水防</li> </ul> </li> <li>◇ 交通・治安・事件（安全・安心）</li> <li>◇ 人材育成・労務・働き方</li> <li>◇ 行政組織（体制・態勢）</li> <li>◇ 広報・広聴</li> <li>◇ まちづくり政策</li> <li>◇ 地方創生・国家戦略特区</li> <li>◇ 生活再建・防災集団移転</li> <li>◇ 財政・契約</li> <li>◇ 復興交付金等</li> <li>◇ 区政・文化スポーツ振興</li> <li>◇ 市民活動</li> <li>◇ 人権擁護「拉致被害者救出等」</li> <li>◇ 法定受託事務「自衛官募集業務」</li> <li>◇ 保健・医療</li> <li>◇ 高齢者介護・健康増進</li> <li>◇ メンタルヘルス</li> </ul> | <p>【全般】</p> <p>左記の全般、定例会等ごとのテーマについて、継続的、或いは都度に下記活動によって調査・研究及び研修等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 調 査           <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 実 視               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市域内における各政務テーマに係る現場進出による状況確認・調査</li> <li>・ 必要に応じ、市域外の政務テーマに関連する先進事例等の状況確認・調査</li> </ul> </li> <li>◇ 公 聽               <ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民、自治会、企業、学校・研究機関、その他各種団体等からの直接、または電話・書簡・IT等による聴取</li> <li>・ 訪問、または小職事務所来訪による市民等相談受け</li> <li>・ 地域、自治会等での市政報告会、説明会等における市政情報の提供と意見聴取（双方向型の意見交換・討議を含む。）</li> <li>・ 意見聴取ハガキ（市政報告誌等に添付）による聴取</li> <li>・ 各種通信手段（電話、IT（H.P.、E-mailなどによる投稿受け等）による</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> |

- ◇ 保育園・幼稚園
- ◇ 児童相談・保護支援
- ◇ 環境保全(海洋プラスチック等)
- ◇ 産業振興・新エネルギー
- ◇ 農業振興・T P P・日欧E P A
- ◇ 観光・国際交流
  - ・ 仙台港・仙台空港
- ◇ 地方経済活性化
  - ・ リノベーション
- ◇ 都市計画・区画整理
- ◇ 道路計画・維持管理
- ◇ 公園・河川
- ◇ 緑地・水系保全
- ◇ 地下鉄東西線・公共交通
- ◇ 教育行政・新地方教育法
- ◇ 総合教育会議・教育の大綱
- ◇ いじめ・不登校・体罰等問題
  - ・ 総合的対応・政策部署の新設
- ◇ 教科書採択の手続き
- ◇ 教職員指導監督・管理
- ◇ 小中学校及び地域連携
- ◇ 生涯学習・P T A活動
- ◇ 社会教育施設・運営
- ◇ 選挙管理・事務
- ◇ 下水道事業
- ◇ 水道・水源地保全
- ◇ 病院施設・経営・感染症対策
- ◇ 消防・救急ヘリコプター等
- ◇ 広域連携
  - ・ 政令都市
  - ・ 東北中核市等基礎自治体
  - ・ 仙台・名取市等隣接市
  - ・ 被災自治体への支援
- ◇ 地方分権・大都市制度

### 意見聴取

※ 公共・公益性、公平性、特異性、緊急性等を踏まえた時期的・質的優先順位に留意

### ◇ その他

- ・ 文献・書籍、機関・研究誌、I T等による情報収集
- ・ 政経・教育セミナー、研修会等への参加による調査
- ・ 本市市議員及び国会・他都市議員との情報収集・共有・意見交換
- ・ 本市当局及び政府・他都市当局等からの情報収集・共有・意見交換
- ・ 仙台市及びこれに連携する自治体との現在と将来におけるあり方について政策立案するため東北大学公共政策大学院における「公共政策ワークショップ」で人口減少・少子高齢化社会におけるまちづくり法制等の課題について事例調査

### ○ 研究

- ・ 実視、公聴、文献・書籍、機関・研究誌、I T等により収集した情報に基づく研究
- ・ 地域住民、自治会、企業、学校・研究機関、その他関係団体及び各級議員・行政機関等との意見交換・討議等による研究
- ・ 政経・教育セミナー、研修会等への参加による研究
- ・ 東北大学公共政策大学院における、実務家教員等及び中央省庁の事務次官・局長、自治体首長・地域経済界・マスコミ関係者によるワークショップと講義・講演等によって公共政策の背景と現状・方向性について

て研究

- 市民に対する市政に係る情報提供・説明及び市政参画意識啓発のための講演・講話
- 関係省庁・国会議員への陳情・要望や情報交換・意見交換等による国による法律改正、制度設計・予算配分・事業化の促進
- ※ 仙台市に係る仙台市当局、各地域、各団体等の取り組み、また、東日本大震災移行、見直しが進む防災の計画・実施、いじめ・不登校・体罰等問題を踏まえた地域や学校等の各活動等など、市民生活における市政課題や取り組みの実践を通じて調査・研究（広報広聴）の深化を図るとともに、広範多岐にわたりこれまでにない速度で激変する国及び地域社会の動向に応ずる各業務の情報収集、分析、管理の遺漏防止・充実のため、部外講師、有識者・専門家による研修・助言を受けるとともに、政務補助員、アルバイトにより政務活動を効果的・効率的に補佐させほか、ボランティア等の協力を得る。

#### 【議会関連別記録（参照）】

仙台市議会HP「会議議事録」

<http://www.city.sendai.miyagi.dbsr.jp/index.php/3048901?Template=List>

仙台市議会HP「インターネット中継」

[http://www.sendai-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=speaker\\_result&speaker\\_id=165](http://www.sendai-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=speaker_result&speaker_id=165)

仙台市総合計画審議会「検討経過」

<http://www.city.sendai.jp/machizukuri-akuka/shise/zaise/kekaku/sogo/sakutekeka/shingikai.html>

平成 30 年度水防協議会「開催内容」

<http://www.city.sendai.jp/kekaku/shise/security/kokai/fuzoku/fuzokukikan/kanrishitsu/kyogikai/index.html>

仙台市社会教育の会議

<https://www.city.sendai.jp/kyoiku-kikaku/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/joho/shingikai/shakaikyouiku/index.html>

仙台市議会議員（若林区）菊地崇良 H P

<https://www.kiku-taka.jp/>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

〔別記様式第3-1号〕

## 平成30年度政務活動報告書（会派内用）

会派名　自由民主党

議員名　佐々木心



| 政務活動テーマ         | 活動内容   |
|-----------------|--|
| ○障害者理解啓発        | <p>◇ヘルプマーク配布場所拡大について東京都や先行都市を研究し制度導入したばかりでありますが必要な方に迅速かつ適切に配布されるように改善を求め調査を行った。</p> <p>◇京都市で開催している全国車いす駅伝競走大会に参加し大会運営と広報活動を視察し、仙台ハーフマラソン大会車いすの部の参加誘致をして調査活動を行った。</p> <p>◇平成30年宮城県ゆずりあい駐車場利用制度が開始されたが登録数に課題があり、事業者に看板設置等で物品購入助成を導入する仕組みについて他都市の現状を含め研究調査を行った。</p> <p>◇障害スポーツとバリアフリー対策、東京パラリンピック開催を前に現状を確認するために全国障害者スポーツ大会の視察を行った。</p> |
| ○仙台市地下鉄交通政策     | <p>◇地下鉄の緊急時対策を調査し改善を求めた。また輸送障害が起きていることをいち早く伝えるための手段としてSNSの活用を提案し市政報告書を作成し広報活動を行った。</p> <p>◇南北線の車両更新時は廃車にするということなので有効利用の一環としてラッピング列車を導入し利用者増が見込める事も実証済みであるので費用対効果を含め他都市も調査し提案を行った。</p>  |
| ○大手門・懸造の復元      | <p>◇大手門復元については八木山地区住民の市中心部とのアクセスが課題となっていることから交通量調査を行うことを求めた。また、懸造については市民団体とともに史実を調査し復元の可能性について懇話会、現地調査や市政報告書を作成し広報活動を行った。</p>  |
| ○東京オリンピックキャンプ誘致 | <p>◇横浜市にてキャンプ受け入れ都市との連携や多言語対応等の現状対策について他都市視察を行った。</p>  |

| 政務活動テーマ          | 活動内容  |
|------------------|---|
| ○仙台市学生消防団員活動認証制度 | ◇現在の消防団員の現状を調査し充足率解消に向け学校との連携を図った。また関連をして定年制を希望に則した対応になるように調査活動を行った。                            |
| ○公園野球場           | ◇団体関係者からトイレ整備、ベンチ上屋設置、倉庫設置、グランド整備、多くの要望を受け現地調査を行った。   |
| ○e スポーツ          | ◇e スポーツの経済波及効果が本市にとって利用価値を経済局と文化観光局のスポーツ分野としての考え方や取り組みを調査した。                                    |
| ○仙台市いじめ防止条例      | ◇条例制定に向け、子育て世代の方と意見交換や学校現場の対応を伺い、条例が真に効果的になるように研究を行った。  |
| ○幼児健康診査          | ◇幼児健康診査の現状について調査し研究を行った。子育て世代の方と意見交換を行い、子育て世代の悩みが多様化、複雑化している中で対応している幼児健診で対応している心理判定員の常勤職員化を求めた。 |
| ○市立病院            | ◇看護師、医師のやりがいや患者対応について当局から所見を伺い、多様化している患者対応の改善について調査を行った。  |
| ○部活動ガイドライン       | ◇スポーツ庁からの運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインを受け、本市にとって必要な対応を図るように各団体との丁寧な説明になるように働きかけ調査を行った。                |

※この報告書は収支報告書に添付してください。

## 平成 30 年度政務活動報告書

会派名 自由民主党  
議員名 渡辺 博



| 政務活動テーマ     | 活動内容   |
|-------------|--|
| ○財政         | ○地方財政と政府政策との関係性、「新三本の矢」地方創生広域連携・公共施設の集約化・複合化、歳出の効削、公営企業の効率化                    |
| ○経済活性化      | ○自治体の経済政策の比較検討、本市の採用すべき政策の調査   |
| ○復興の取組      | ○国と自治体との関係、官民連携の在り方調査  |
| ○まちづくり      | ○人口減少とまちづくりに関する調査  |
| ○子育て支援      | ○子育て支援制度と自治体行政 現行制度の概要と新制度の概要の関連性、利用者側から見た新制度の在り方、市町村議会の課題と事業計画の在り方、乳幼児医療制度の充実 |
| ○議会改革       | ○地方分権改革と地方議員の地位、議員の報酬の在り方、議員の役割と活動の活性化   |
| ○防災危機管理     | ○地方議会の役割、東日本大震災と議会、危機管理のフェーズ、事前対策、復旧時の対応、防災対策基本条例(継続)について、ミサイル対応、国民保護法と自治体     |
| ○議会改革       | ○議会の政策立案機能、公職選挙制度の研修と充実  |
| ○高齢者政策      | ○高齢者施設における CAPP(動物介在活動)の効実態調査、仙台市の政策への実現性の調査<br>○減少傾向にある老人クラブの活性化策調査、地域貢献      |
| ○図書館行政      | ○利用活性化政策、宮城野図書館利用実態調査、仙台メディアターク図書館視察、メディアタークの可能性<br>○蔵書の管理と市民要望への対応            |
| ○市有地の有効利用   | ○市有地の有効利用と複合化の効果と問題点、市民サービスの在り方(公園の利用)   |
| ○公文書の管理と利用  | ○先進都市公文書館視察。基礎調査の上での本市での活用<br>○公文書の管理と活用                                       |
| ○高齢者と生涯スポーツ | ○ダンス、合気道、ソフトテニスにおける高齢者の実態調査と意見聴取、政策立案者との協議                                     |
| ○教育         | ○教育再生に関しての方策調査、標準学力検査、職員の役割<br>○青少年の健全育成、地域協力の確保策の検討                           |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ                 | 活動内容   |
|-------------------------|--|
| ○自治体予算の在り方              | ○予算の考え方、歳入歳出のポイント、財政診断のノウハウとこれからの自治体財政運営について継続調査   |
| ○政務調査費                  | ○政務活動費の再検証と制度の在り方、関連条例の見直し等  |
| ○地域包括ケア                 | ○地域包括ケアシステムの市民理解と行政の役割<br>認知症対策調査、地域団体との連携策  |
| ○国民健康保険制度               | ○国民健康保険制度の理解と今後の運用について   |
| ○公園整備と利活用               | ○公園空白地における整備手法の研究 PPFI<br>○時代の変遷に対応した公園法の在り方についての調査  |
| ○介護保険の現状と自治体の役割<br>(研修) | ○自治体リーダーの在り方と評価<br>○自治体財政分析<br>○人口減少社会の地域経営  |
| ○自治体財政研究 継続             | ○日本の地域再生に於ける米国型 TPP の活用の可能性<br>○グラスツールと社会変革<br>(日本改革のうねりとその役割)<br>○地方財政にやさしい環境政策   |
| ○経済活性化                  | ○商店街の対策（振興、後継者育成、地域連携）<br>○新産業育成<br>○未来型放射光施設の活かし方   |
| ○安心安全のまちづくり             | ○防犯カメラ、一斉メールの運用の可能性。安心安全まちづくり基本計画調査<br>○風水害対策の具体的取組みについて<br>○国土強靭化計画<br>○国民保護法の実際の運用への取組み<br>○冬季の除融雪対策について<br>○警察署と交番の適正配置 |
| ○都市の在り方                 | ○仙台型大都市像の構築、特別自治市の実現の方策  |
| ○市民協働                   | ○審議会の在り方、委員の選任の工夫  |
| ○綱紀                     | ○朝礼の活用と効果 継続<br>○公益通報制度の活用と運用について<br>○始業就業時間の見直しと効果  |
| ○人材育成                   | ○仙台市職員の人材育成、研修の在り方<br>○海外研修の充実   |
| ○働き方改革                  | ○教職員を含めた働き方改革  |
| ○文化行政                   | ○伝統文化振興<br>○演劇振興<br>○クラシック音楽振興<br>○ジャズを始めとしてポップスの市民生活に与える可能性と活かし方<br>○音楽ホールの検討   |

| 政務活動テーマ                | 活動内容  |
|------------------------|---|
| ○新庁舎議会棟建設<br>○仙台駅東地区開発 | ○新庁舎議会棟の建設検討<br>○定禅寺通りと新庁舎の一体的開発と活性化についての考察<br>○仙台駅東地区の総合的な活性化対策の研究 |
|                        |   |

## 平成30年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党  
議員名 柳沼敏万



| 政務活動テーマ  | 活動内容   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民協働力及び広報広聴活動について？</li> <li>○震災の復興と被災者支援事業について？</li> <li>○仙台市総合計画について？</li> <li>○新たな本庁会議会棟の調査整備について？</li> <li>○多機能型音楽ホールの新設について？</li> <li>○芸術文化の振興と県芸術祭会等との連携について？</li> <li>○仙台アーレハモニー管弦楽団の支援について？</li> <li>○放熱光施設の建設について？</li> <li>○放熱光施設の整備による地元等への効果について？</li> <li>○町内会、社会福祉協議会、民生相談委員会議会、交通安全協会、防犯協会、学校、PTA、子供会等地域活動団体の活動状況、情報の共有化を進じ?協働・連携する体制づくり等の取り組みについて？</li> </ul> | <p>※ 政務活動テーマ(掲載事項及び他)について？</p> <p>日常的に市民・地域活動団体・市民グループ等の集会、研修会、懇談会等に参加するなかにあって、市政の現状・施策等について報告、説明、周知等、努めるとともに、市政への希望、提言、提案、意向などを掌握し、それらの事項を反映する活動力を積極的に推進し実現に向け努力している。</p> <p>※ 出張政務活動（政務活動内容は出張記録簿）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○東京都内（平成30年5月24日～25日）<br/>復興庁、衆議院第一議員会館、官邸</li> <li>○福島市内（平成30年6月25日）<br/>福島市議会</li> <li>○東京都内（平成30年8月29日）<br/>参議員会館、統理会館</li> <li>○福島市内（平成30年10月12日）<br/>福島音楽堂</li> <li>○東京都内（平成30年11月29日）<br/>仙台の夕べ</li> </ul> |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ   | 活動内容 |
|---|------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 選舉における投票率の改善について?</li> <li>○ 青少年健全育成と標準する審査、宣言等について?</li> <li>○ はじめ防止条例について?</li> <li>○ 小中学校における、児童問題等の取組みと現状調査等について?</li> <li>○ 学校、PTA(教諭、保護者)間の連携、協調、実効的関係について?</li> <li>○ 家庭訪問・奨励について?</li> <li>○ 地域ぐるみによる児童、生徒への生活指導等について?</li> <li>○ 児童生徒の社会参加活動の諸事について?</li> <li>○ 地域社会教育力の向上について?</li> <li>○ 学校給食について?</li> <li>○ 県学奨励事業の拡充について?</li> <li>○ 仙台市・川崎町の広域化による諸課題の対応と各般の連携と推進の在り方について?</li> <li>○ 国営みちのく本線の湖畔公園のインバウンドに対する取組み等について?</li> <li>○ 国道286号(赤石~墓石)の整備の進捗、促進について?</li> <li>○ 环仙石湾の観光資源開発と観光遊覧船就航へのむけた活動の予定について?</li> </ul> |      |

| 政務活動テーマ  | 活動内容 |
|--|------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地下鉄東西線荒井駅と水族館周辺施設、商業街の巡回するシャトルバスの運行新設について?</li> <li>○ 地下鉄東西線沿線の商店会創設、商業地の促進について?</li> <li>○ 仙台市地域防災計画並びに仙台市水防計画について?</li> <li>○ 防災、減災、防火に対する市民意識の啓発、周知と対応力の養成等の活動について?</li> <li>○ 災害時に即応する専門護衛者灯篭等について?</li> <li>○ 地域防災リーダーの活用について?</li> <li>○ 災害の種別による指定・補助・かんばる・一時各避難所の運営連携の対応について?</li> <li>○ 自主防災組織の機能強化技術及び訓練・活動の取り方について?</li> <li>○ 自主防災組織・消防団・婦人防災クラブ等の日常的な活動力について?</li> <li>○ あすと長町、地下鉄高架駅周辺及び高架駅周辺地区の開発事業とまちづくり整備事業の促進について?</li> <li>○ 企業立地等の促進及び助成について?</li> <li>○ 商店街活性化事業の促進と各種まつり等のイベント誘致活動について?</li> <li>○ 弘前市「光と水のコンサート」や「庄内川灯ろう流し」の継続的発展と総合的な支援について?</li> </ul> |      |

| 政務活動テーマ  | 活動内容 |
|--|------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 農林業の振興について?</li> <li>○ 市立病院の経営形態について?</li> <li>○ 地域保健福祉センターについて?</li> <li>○ 地域医療について?</li> <li>○ 保健医療施設について?</li> <li>○ 國内健康保険について?</li> <li>○ すぐやか子育てプランについて?</li> <li>○ 駐屯車両証について?</li> <li>○ 生活衛生(生活衛生地)について?</li> <li>○ 地域包括支援センター、発達支援センターなどの地域活動園体の運営、活動について?</li> <li>○ 幼児、児童、高令者、障害者の保健福祉について?</li> <li>○ 子育て支援施策について?</li> <li>○ 待機児童対策について?</li> <li>○ 効率教育、体育について?</li> <li>○ 乳幼児、児童、生徒の医療費等の支援について?</li> <li>○ 老人クラブの組織活性化と活性化等について?</li> <li>○ 署名、手心字あわせについて?</li> <li>○ 署名、手心字市町生活の環境づくりにおける走道、消防署の整備、実践について?</li> <li>○ 消防力メラ設置補助金事業が広く実施されているについて?</li> <li>○ 地域差別の有り難いについて?</li> </ul> |      |

| 政務活動テーマ  | 活動内容 |
|--|------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車の安全利用に関する条例の周知と啓発の実践活動推進について</li> <li>○ スポーツ施設の整備充実と開放等について</li> <li>○ 市民体育振興会の更なる市民化と活性化について</li> <li>○ 市民のスポーツに親しみ健康増進への寄与する活動の普及と振興奖励について</li> <li>○ コミュニティセンター分館建設の促進について</li> <li>○ 地域・町内会集会所の建替と改良補修整備に関する補助金制度について</li> <li>○ 小中学校校庭に屋外夜間照明設置の促進について</li> <li>○ 集団資源回収事業による減量、資源化施策について</li> <li>○ 農業用水路の改良整備と適切な管理について</li> <li>○ 都市計画道路整備事業の現状と促進について</li> <li>○ 市道・私道の整備について</li> <li>○ 大年寺山公園及び周辺のハイキングコース整備について</li> </ul> <p>※ 市政各般に関する事項について</p> |      |

# 平成30務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 赤間次彦



| 調査・研究テーマ   | 活動内容   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある都市づくり</li> <li>・障害者スポーツについて</li> <li>・障害者施設について</li> <li>・音楽ホールについて</li> <li>・市庁舎建て替えについて</li> <li>・地域ブランドについて</li> <li>・市消防団応援事業所制度について</li> <li>・都市整備</li> <li>・交通事業</li> <li>・相互交流事業について</li> <li>・いじめ問題</li> <li>・震災関連文書の公開について</li> <li>・認知症初期集中支援推進事業について</li> <li>・パークゴルフ場の開設・利用・整備、運営経緯体、利用者の反応等の調査</li> <li>・地域交流まちづくりセンターについて</li> <li>・施設の指定管理と運営状況</li> <li>・幼児教育</li> <li>・シティセールス</li> <li>・インバウンド、アウトバウンド</li> <li>・選挙事務手続きについて</li> <li>・国際姉妹都市交流について</li> <li>・経済成長デザインの見直しと次期計画について</li> <li>・2025問題</li> <li>・安心安全なまちづくり</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査</li> <li>・資料収集</li> <li>・関係者からの聞き取り</li> <li>・先進事例の調査</li> </ul> <p>日々の調査活動から仙台市政へ提言、提案、是正、相談等を行っている。市政運営には様々な課題があり、予算がすぐに確保でき実施できる事象と何年もかけて議論し予算を組み実現までに数年を要するものがある。</p> <p>個人、会派または超党派で議論し、当局へ要望を行っている。</p> <p>年4回の定例会終了後等に議会通信（広報誌）を作成しており、市民や各種団体等に配布している。</p> <p>（他都市視察）</p> <p>平成30年8月29日<br/>出張先：参議院会館 総理公邸</p> <p>○参議院会館<br/>☆政令市・地方自治体に関する国の今後の主要施策について<br/>内閣府地方創生推進事務局</p> <p>1. 将来の地方の持続的発展に向けた支援</p> <p>○地方創生のモデルとして東北地方に対する集中的支援</p> <p>・省庁横断的な集中的支援に係る計画（パッケージ政策）の策定</p> <p>○中枢・中核都市の機能強化の支援対象市への仙台市の指定<br/>・東京一極集中の是正に向け真に実効性のある支援策</p> <p>☆憲法改正について（災害・国民保護対応の視点から）<br/>内閣総理大臣補佐官・参議院議員</p> <p>2. 東日本大震災からの復興と今後の災害等への備え</p> <p>○仙台・東北の復興状況や魅力の発信<br/>・東北観光復興対策交付金の次年度以降の継続<br/>・東京オリ・パラ開会式等への「東北絆まつり」の参加<br/>・防災分野の国際会議等の開催など、仙台市の防災文化の発信支援</p> <p>○津波浸水地域等の産業復興の加速<br/>・「津波・原子力被害被災地域雇用創出企業立地補助金」の</p> |

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の労働参加について</li> <li>・政令市の権限について</li> <li>・付加価値の高い都市農業づくり</li> <li>・休耕田の利活用</li> <li>・企業誘致と雇用</li> <li>・旧優生保護法について</li> <li>・次世代放射光施設整備について</li> <li>・学校施設内の整備について</li> <li>・電力調達、電力契約について</li> <li>・その他</li> </ul> | <p>運用期間の延長<br/>       ○憲法をはじめとする災害等関連法制と運用体制の充実<br/>       3. 地方議会の政策立案機能の強化<br/>       ○総理公邸<br/>       ・意見交換<br/>       ・その他</p> <p>平成30年10月12日～14日<br/>       出張先：福井市、敦賀市、越前市<br/>       ・障害者スポーツの現状と課題について<br/>       ・障害者スポーツ振興について<br/>       ・障害者スポーツ活動の充実について<br/>       ・その他</p> <p>平成30年11月14日～15日<br/>       出張先：吹田市<br/>       ・千里ニュータウンの「団地再生」に至る経緯（背景・目的等）について<br/>       ・再生事業のコンセプトはどのように確定されてきたのか。その中で地域住民はどう関わり、どのような役割を果たしてきたのか。<br/>       ・再生事業にいたる組織体制（地域、行政）について<br/>       ・再生事業における、府・市（吹田・豊中）の連携、URなどを含む事業体等との連携について<br/>       ・事業の推進に向けた新たな事業共同体組織などの組織体制について</p> <p>平成30年11月27日～29日<br/>       出張先：宇和島市、武蔵野市、東京（仙台のタベ）<br/>       ・姉妹都市宇和島市の災害の視察<br/>       ・複合施設のあり方<br/>       ・東京2020オリンピック、パラリンピック関連シンポジウム<br/>       ・シティセールスについて<br/>       ・その他</p> <p>研究テーマや、時事的な問題等について市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場での議論や要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p> |
|--|--|

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

## 平成30年政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 佐藤正昭



| 調査・研究テーマ          | 活 動 内 容   |
|-------------------|---|
| ・震災復興について         | ・現地調査<br>・資料収集<br>・関係者からの聞き取り<br>・先進事例の調査<br>・その他   |
| ・震災メモリアル事業について    | (他都市視察)<br>平成30年4月12日（日帰り）<br>出張先：東京 江東区 木材会館<br>・木材利用促進について<br>・CLT材活用について<br>・森林環境税について<br>・その他   |
| ・集団移転跡地利活用について    |   |
| ・再開発事業について        |   |
| ・安全、防災対策について      |   |
| ・医療施策について         |   |
| ・高齢者施策について        |   |
| ・幼児教育について         |   |
| ・子供医療費助成          |   |
| ・待機児童について         | 平成30年4月24日（日帰り）<br>出張先：東京 衆議院<br>・自衛隊と地域との連携について<br>・非常時の安心、安全について<br>・震災復興策と復興後の東北について<br>・その他   |
| ・災害時における政令市権限について |   |
| ・電力調達について         |   |
| ・観光振興について         |   |
| ・世界的なイベントの誘致について  |   |
| ・子育てにやさしい街作り      | 平成30年5月22日～5月24日<br>出張先：大阪市、阿倍野区、浜松市、川崎市、参議院会館<br>・窓口サービスの格付け調査について<br>・電話調査、覆面調査手法について<br>・区役所のサービス向上の取り組みについて<br>・接遇工場の取り組みについて<br>・保育所施策について<br>・震災災害法制について<br>・その他    |
| ・企業誘致             |   |
| ・就労支援について         |   |
| ・中心市街地の活性化対策について  |   |
| ・音楽堂、文化ホールについて    |   |
| ・より良い保育所の運営について   |   |
| ・市役所の建て替えについて     | 平成30年6月27日～29日<br>出張先：岡山市役所・岡山市議会 大分市役所・大分市議会<br>大阪北部地震被災地、参議院会館<br>・市営住宅整備、管理について<br>・サイクルフェスタについて<br>・自転車とまちづくりについて<br>・大阪北部地震について<br>・発達障害支援について<br>・放課後児童について<br>・その他 |
| ・スポーツと街づくりについて    |   |
| ・次世代の農業施策について     |   |
| ・文化振興策について        |   |
| ・都市間交流と街作りについて    |   |

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ問題について</li> <li>・仙台市のリーダーシップについて</li> <li>・未来型の環境施策について</li> <li>・八木山動物公園の将来像について</li> <li>・仙台駅前、東西の開発について</li> <li>・より良い区役所制度について</li> <li>・公民連携施策について</li> <li>・国と仙台市の役割分担について</li> <li>・森林環境税について</li> <li>・仙台とタイ、台湾との交流促進について</li> <li>・企業型保育事業と仙台市との関係について</li> <li>・新電力と仙台市の関係について</li> <li>・公共施設、学校施設への太陽光発電導入について</li> <li>・東北全体の発展と仙台市のハブ機能について</li> <li>・中心市街地の活性化と街づくりについて</li> <li>・インバウンド施策について</li> <li>・児童生徒の学力向上策について</li> <li>・学校の建て替え施策の促進について</li> <li>・その他</li> </ul> | <p>平成30年7月25日（日帰り）<br/>出張先：内閣府 復興庁 国土交通省</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の復興施策について</li> <li>・仙台空港の今後のあり方について</li> <li>・航空路線網について</li> <li>・福島の復興と原子力政策について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>平成30年8月7日～8日<br/>出張先：名古屋市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災復興について</li> <li>・非常用発電機について</li> <li>・学校と太陽光発電について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>平成30年8月14日（日帰り）<br/>出張先：東京 参議院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政令指定都市の権限移譲について</li> <li>・放射光施設について</li> <li>・産業、経済施策について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>平成30年10月11日～12日<br/>出張先：参議院 衆議院 東京都 リームラボ豊洲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物愛護について</li> <li>・厚生施策について</li> <li>・地方再生について</li> <li>・震災復興について</li> <li>・国と政令市の関係について</li> <li>・ミュージアム施策について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>平成30年10月31日～11月2日<br/>出張先：東京 参議院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコン設置について</li> <li>・学校教育と太陽光電力について</li> <li>・環境施策について</li> <li>・市の財庫活用について</li> <li>・市街地活性化策について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>平成30年11月27日（日帰り）<br/>出張先：衆議院 参議院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物愛護について</li> <li>・改正入管法について</li> <li>・震災復興について</li> <li>・観光施策について</li> <li>・その他</li> </ul> |
|--|--|

平成30年1月29日～30日

出張先：東京（東京2020オリンピック、仙台のタペ、他）

- ・東京2020オリンピックについて
- ・オリンピックと地域施策について
- ・東北大学セミナー
- ・2018仙台のタペ
- ・インバウンド勉強会
- ・その他

平成30年1月29日～30日（日帰り）

出張先：東京（ヨドバシカメラ）

- ・仙台市市街地活性化について
- ・仙台駅東側の特区について
- ・その他

平成30年1月25日～26日

出張先：大阪

- ・非常用自家発電設備の負荷試験について
- ・災害法制について
- ・木材利用について
- ・その他

平成31年1月9日（日帰り）

出張先：東京 参議院

- ・いじめ対策について
- ・放射光施設について
- ・予算、仙台市の予算について
- ・その他

平成31年2月13日（日帰り）

出張先：東京（日経ホール）

- ・第一回地方創生 SDGs の推進について
- ・官民連携について
- ・その他

平成31年3月13日（日帰り）

出張先：参議院 総務省消防庁

- ・非常用電源負荷試験について
- ・大震災防災について
- ・仙台空港について
- ・その他

平成31年3月20日（日帰り）

出張先：アーツ千代田（旧鍊成中学校）

リトルプラネット体験型知育デジタルパーク

- ・合併後的小中学校活用について
- ・アートと街づくりについて
- ・子供の知育について
- ・子供の遊び、学びについて
- ・その他

平成31年3月28日～29日

出張先：大阪（天王寺、伊丹空港内）

- ・新電力、太陽光発電について
- ・大阪市内小中学校への太陽光施設の設置について
- ・子供たちの安全、安心な遊び場について
- ・あそびを活用した子育て支援施設について
- ・その他

研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場や日々の政務活動の中で役所の皆さんと意見交換や議論をし、要望、提案活動、働きかけなどを行っている

※ この報告書は收支報告書に添付してください。

## 平成 30 年度政務活動報告書（会派内用）

所属会派名 **自由民主党**  
交付対象議員名 **西沢 啓文**



| 政務活動テーマ               | 活動内容  |
|-----------------------|---|
| 1. 観光施策について           | 国内外の観光客の仙台への誘客に向けての方策について調査・研究  |
| 2. スポーツ施設の整備について      | 民間活力導入も含め、更なるスポーツ施設整備を進めることで、市民のスポーツ活動をより活性化する方策について調査・研究                                 |
| 3. 国際会議・コンサート等の誘致について | 今後求められる音楽堂やコンベンション施設の整備の在り方及び本市独自のイベント等の創出について調査・研究                                       |
| 4. 新産業創出について          | 水力発電、バイオマス発電等地域資源によるエネルギーの創出と、それを地産地消することで都市の自立の促進、加えて、これら環境ビジネスによる地域経済活性化・雇用促進策について調査・研究 |
| 5. 農業振興策について          | 農業振興に向けて、6次産業化への方策について調査・研究   |
| 6. 子育て支援について          | 子育て家庭への支援策について調査・研究   |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ                | 活動内容  |
|------------------------|---|
| 7. 高齢者等の安全・安心の確保について   | 心身に不安をかかえる独り暮らし高齢者や重度の身体障害者の安全・安心確保策について調査・研究                             |
| 8. 障害者雇用施策の推進について      | 障害者のニーズに適合した雇用先の確保に向けての更なる取り組みについて調査・研究                                   |
| 9. 仙台港の利用促進について        | 仙台港の管理に本市がより積極的に関わることにより、この周辺への関連産業集積とそれによる雇用の促進を図る方策について調査・研究            |
| 10. 仙台空港の利用促進について      | 民営化後の仙台空港の利用促進に向け今後本市がどの様に関わることが必要かについて調査・研究                              |
| 11. 物流拠点の機能強化策について     | JR 貨物ヤード移転に伴い、その周辺も物流拠点としての整備を推進することで、東北の物流の集積拠点として機能する様にするための方策について調査・研究 |
| 12. 老朽化した公営住宅等の再利用について | 現在特に大都市においてニーズが高まっている、入居予定者によるリノベーションを推進し、その有効利用を図る方策について調査・研究            |
| 13. 自転車の利用環境の整備について    | 仙台市自転車の安全利用に関する条例に基づき、特に旧市街地における自転車地用環境の充実に向けての道路網の整備促進について調査・研究          |

## 平成 30 年度政務活動報告書（会派用）

所 属 会 派 名 **自由民主党**

交付対象議員名

野 田 謙



| 政務活動テーマ             | 活 動 内 容  |
|---------------------|--|
| ○東北放射光誘致について        | <ul style="list-style-type: none"><li>・仙台はもとより、東北、宮城にとって大きな経済効果と雇用、知的人材の交流人口の拡大が期待できる放射光誘致についての調査及び研究</li></ul>  |
| ○障害のある方のグループホームについて | <ul style="list-style-type: none"><li>・知的障害のある方を対象としたグループホームの整備状況、保護者の高齢化により支えることが困難になっている通所施設の状況を踏まえ、保護者亡き後の住まいの整備、又、医療受信体制、財産管理等のサポート体制など、グループホームの質の向上を図るべく調査・研究</li></ul> |
| ○小学校における英語教育について    | <ul style="list-style-type: none"><li>・これまで小学校 5・6年生を対象に行われてきた英語教育を3・4年生に早めることに伴う問題点、課題等、移行期間中における保護者の不安解消の為、準備、又、授業時間の確保や教員の英語力の向上の為の調査及び研究</li></ul>                       |
| ○運動部活動の指針策定について     | <ul style="list-style-type: none"><li>・運動部の生徒を取り巻く環境の変化、それを取り巻く組織や社会の変化において、本市の運動部活動の体制整備及び休養日、及び効率的な活動を行う為の外部指導者や部活動指導員の活用等についての調査・研究</li></ul>                             |
| ○財政問題               | <ul style="list-style-type: none"><li>・財源確保と財政規律の現状について調査・研究</li></ul>   |
| ○仙台駅前と定禪寺通りについて     | <ul style="list-style-type: none"><li>・土地の高度利用を図り、優良な市街地の再整備を行う有効な手法等及び来仙者の第一印象を決める歩道等、回遊性のある『歩いていて楽しくなるような』仕掛け等、地域の更なる魅力や賑わいの向上の為の調査研究</li></ul>                            |
| ○施設の老朽化対策           | <ul style="list-style-type: none"><li>・施設の利用状況や地域のバランス等を考慮し改修等</li></ul>   |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ        | 活動内容  |
|----------------|---|
| ○いじめ問題         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー等、計画的な人員拡充、いじめ対策専任教諭・児童支援教諭の拡充等について引き続き調査研究</li> </ul>  |
| ○待機児童対策について    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育基盤の整備推進、認可保育所の定員拡充、入の枠の拡大等、引き続き調査・研究</li> </ul>   |
| ○子育て支援         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援制度と自治体行政、乳幼児医療の拡充に向けた調査</li> </ul>   |
| ○市政運営及びその他市政全般 | <p>【視察】</p> <p>平成30月10月30日～11月2日</p> <p>○宇和島市長、宇和島市議会議長表敬</p> <p>○平成30年7月豪雨災害の被災状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集中豪雨被災状況と現状</li> <li>・被災現場の現地視察</li> </ul> <p>各種団体、仙台市地域内外における地元活性化対策など、現地調査やヒヤリングなどを行い積極的に活動し、市政への要望、提言を行っています。</p> |

## 平成 30 年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 高崎次男

| 政務活動テーマ               | 活動内容  |
|-----------------------|---|
| 本市の行・財政改革             | 震災以降、特に財政的に厳しくなっている。本市の財政を鑑みるとき、更なる行財政改革が必要。本市のこれから行財政の推移を調査。   |
| 地域におけるコミュニティ活動について    | 各地区町内会。各地区市民センターの諸活動を通して、地域のより良いコミュニティの在り方を調査。  |
| 四郎丸・袋原地区、日辺地区的交流について。 | 両地区的地域間交流の在り方とそれぞれの地区も含めたコミュニティの在り方について調査。  |
| 高齢者支援について             | 各地区における敬老行事を通して、敬老者の方々の日常生活における課題と老人ホーム等高齢者住宅の現況と課題についても調査。   |
| 本市における再生可能エネルギー事業     | 本市における再生可能エネルギーの利活用と市民への啓発について調査。   |
| 杜の都としての森林行政のありよう      | 何と言っても秋田杉の銘で打っている秋田の森林行政は手厚い。しかしウルグアイラウンド交渉で木材が自由化されたからは山の植林行政は廃れた。今後の森林行政のあり様と森林環境税の導入と本市の受入れ体制について調査。 |
| 河川敷の有効活用              | 名取川左岸、旧4号線の国有地（河川敷）の借用とグランドゴルフ場としての利活用について調査。   |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ   | 活動内容   |
|---|--|
| これからの区画整理事業                                       | 少子高齢化・人口減少に向けて本市はコンパクトシティ構想を基本に据えた街づくりをしていく方針である。しかし、本市には東北本線をはじめ、鉄軌道を有する市街化区域でもいまだ手付かずの市街農地がある。これらの区域を高齢化社会対応型と子育てしやすい住居地として、その在り様を調査。      |
| 南仙台駅東西線自由通路のバリアフリー化                               | 南仙台駅の乗降客は仙台駅に次いで2番目に多くの市民に利用されている駅である。当地区は人口5万7千人を超える、高齢者・障害者も多い。アクセス鉄道開通後は踏切の遮断回数も増え、東西の交通・交流に支障をきたしている。特に市民の利便性を考えた時、エスカレーター・エレベーターの設置は必要。 |
| 防災センター  | 震災を体験し、市民への啓発も含めたこれからの防災センターの在り様について調査。  |
| 他都市における消防団活動について                                  | 他都市における消防団の実践的訓練・実務研修・機械・器具置場と装備・待機所・団員の充足率・女性団員・出場報酬等について調査   |
| はしご乗り隊の文化材指定後の充実と保全について                           | 市民への啓発について   |
| 音楽堂の建設について  | 近年、ドイツ（ライプツィヒ）のゲバントハウス音楽堂にならった施設が目立ってきており、日本においてその典型がサントリーホールである。  |
| 川崎市のミューザ川崎シンフォニーホールもこの類である。本市にもコンサートホールの様式も含めて調査。 |  |
| 本市における美術館の必要性                                     | 政令指定都市において美術館を持たない都市は数少ない。本市が寄贈等を受けた美術品等の活用を含め、本市が美術館を持つとすれば、どのような方向性をもつた館とすべきか調査。   |
| 待機児童について  | 待機児童の実態と解消に向けての対策  |

## 平成 30 年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主 党

議員名 庄司俊充



| 調査・研究テーマ                           | 活動内容  |
|------------------------------------|---|
| 自然災害に関する課題                         | 現在の人口減少、少子高齢化社会、さらに人生 100 年を生きることが当たり前になる時代がやってこようとしている。その中で、現役世代がしっかりと高齢者を支える仕組みづくりや、子供を産み育てやすい社会や支援づくりをその時々に合わせられるようなシステム構築を考えなければならない。 |
| 東日本大震災に関する課題                       | 都市の活力や地域の暮らしを維持することを目的とした都市づくりや、郊外住宅団地における高齢化対策、若者の流出抑制、地域交通と公共交通体系の維持などを課題とし調査研究をおこなった。  |
| ・地域経済の振興、産業振興政策                    |   |
| ・地域のふれあいと活性化                       |   |
| ・自己、地域、行政、民間の防災対策について              |   |
| ・未来に向けた災害時の対応（教育の中や地域などで受け継いでいく教訓） | 地域や各種団体への聞き取り・現地調査や陳情要望等に関しても当局他、議会や委員会の質問等で行った。  |
| ・障害者の社会参加の就労支援体制                   |   |
| ・介護予防と介護支援の充実                      |   |
| ・高齢者の健康づくり（生涯学習や市民農園など）            |   |
| ・子育て支援施設、制度の充実                     |   |
| ・災害時の対応（要介護者、未就学児等支援が必要な方への在り方）    |   |
| ・環境への負荷の少ない都市づくり                   |   |
| ・水、緑保全の対策推進                        |   |
| ・個性ある新産業の創生                        |   |
| ・にぎわいや豊かな生活文化をつくる産業の振興             |   |
| ・屋上緑化                              |   |
| ・泉ヶ岳の活用のあり方                        |   |
| ・産業誘致                              |   |
| ・休耕田の利活用、市民農園の拡充                   |   |
| ・市街地の賑わい活性化                        |   |
|                                    | （他都市視察）   |
|                                    | 平成 30 年 4 月 12 日 （日帰り）  |
|                                    | 出張先：東京 江東区 木材会館   |
|                                    | ・木材利用促進について   |
|                                    | ・CLT 材活用について  |
|                                    | ・森林環境税について  |
|                                    | ・その他  |
|                                    | 平成 30 年 8 月 29 日  |
|                                    | 出張先：参議院会館 総理公邸  |
|                                    | ○参議院会館  |
|                                    | ☆政令市・地方自治体に関する国の今後の主要施策について   |
|                                    | 内閣府地方創生推進事務局  |
|                                    | 1. 将来の地方の持続的発展に向けた支援  |
|                                    | ○地方創生のモデルとして東北地方に対する集中的支援   |
|                                    | ・省庁横断的な集中的支援に係る計画（パッケージ政策）の策定   |
|                                    | ○中枢・中核都市の機能強化の支援対象市への仙台市の指定   |
|                                    | ・東京一極集中の是正に向け真に実効性のある支援策  |
|                                    | ☆憲法改正について（災害・国民保護対応の視点から）   |
|                                    | 内閣総理大臣補佐官・参議院議員   |
|                                    | 2. 東日本大震災からの復興と今後の災害等への備え   |
|                                    | ○仙台・東北の復興状況や魅力の発信   |
|                                    | ・東北観光復興対策交付金の次年度以降の継続   |
|                                    | ・東京オリ・パラ開会式等への「東北縛まつり」の参加   |
|                                    | ・防災分野の国際会議等の開催など、仙台市の防災文化の発信支援  |
|                                    | ○津波浸水地域等の産業復興の加速  |

|   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・人にやさしいまちづくりについて</li> <li>・農業振興策について</li> <li>・新産業創出について</li> <li>・観光振興について</li> <li>・地方創生、一億総活躍社会実現に向けた取り組みについて</li> <li>・地方創生を見据えた今後の地域経済活性化事業の展開について</li> <li>・仙台市内パークゴルフ場の新設整備</li> <li>・農地の有効活用と農と食の連携</li> <li>・スポーツツーリズム</li> <li>・いじめ問題</li> <li>・商店街活性化事業について</li> <li>・外国人観光客誘致について</li> <li>・まちの魅力の発信、広報について</li> <li>・2025問題</li> <li>・東京2020オリ・パラリンピック</li> <li>・高齢者や子供を地域で見守る環境づくり</li> <li>・8050問題</li> <li>・引きこもり、自死問題</li> <li>・ゴミ減量、木材利用の促進、他</li> <li>・その他</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「津波・原子力被害被災地域雇用創出企業立地補助金」の運用期間の延長</li> <li>○憲法をはじめとする災害等関連法制と運用体制の充実</li> <li>3. 地方議会の政策立案機能の強化</li> <li>○総理公邸</li> <li>・意見交換</li> <li>・その他</li> </ul> <p><b>平成30年10月16日～17日</b></p> <p>出張先：東京都愛護動物センター (1)<br/> 水辺座 (2)<br/> 和歌山県庁 (3)<br/> 和歌山健動物愛護センター (4)<br/> 和歌山市立博物館 (5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1) センターの取り組みについて（殺処分0を達成した要因、その施策）</li> <li>・2) リノベーションプロジェクトの取り組みと実践について</li> <li>・3) 和歌山県動物の愛護及び管理に関する条例関係座学</li> <li>・4) センターの取り組みについて</li> <li>・5) 施設概要及び集客状況について</li> <li>・その他</li> </ul> <p><b>平成30年11月14日～15日</b></p> <p>出張先：東京 参議院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施策について</li> <li>・地域の観光資源について</li> <li>・木材利用促進について</li> <li>・CLT材活用について</li> <li>・森林環境税について</li> <li>・その他</li> </ul> <p><b>平成30年11月29日（日帰り）</b></p> <p>出張先：東京（東京2020オリンピック、仙台のタベ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020オリ・パラリンピックについて</li> <li>・仙台のタベ</li> <li>・その他</li> </ul> <p>研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場での議論や要望、提案活動、働きかけなどを行っている。</p> |
|---|---|

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

## 平成 30 年度政務活動報告書（会派内）

所 属 会 派 名 **自由民主党**  
議 員 名 **岡 部 恒 司**



| 政務活動テーマ       | 活 動 内 容  |
|---------------|--|
| ○道路施設の老朽化について | 仙台市内道路・橋梁・老朽化の現状・具体的な対応策、今後の計画等調査                                      |
| ○地域（生活）道路の整備  | 大規模震災・津波以外の大雪・台風等による災害対策、廃止された都市計画道路地域や危険区域内の安全安心確保のため、道路・歩道整備の必要性等の調査 |
| ○新設道路整備       | 都市計画道路整備計画の現状・進捗、今後の具体的な取組み、新設の可能性、国の対応と考え方                            |
| ○東北 77 市連携の推進 | 東北連携による、経済・観光・防災減災等の取り組み現状、今後の計画、課題、東北人の意識調査                           |
| ○シティセールス      | 東京事務所をシティセールスの拠点にする為の課題<br>可能性、必要性の調査                                  |
| ○防災減災先進都市     | 被災経験地として被災他都市への支援策、全国へ情報発信の方法、意識調査                                     |
| ○防災協定         | 他都市及び議会と協力、情報交換しながら、推進・提言  |
| ○地元企業育成       | 地元企業の具体的な要望、支援策等の調査  |
| ○高齢者社会の福祉対策   | 一人暮らし高齢者世帯、高齢者夫婦世帯の増加、認知症高齢者の増加により、地域特性にあった生活支援サービスや見守り等サービス提供の必要性を調査  |
| ○分煙の更なる推進     | 喫煙する人しない人の共存を目指す施策の研究  |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

平成31年度 政務活動報告書  
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

所属会派名 自由民主党

交付対象議員名 斎藤 範夫



| 調査・研究テーマ | 活動内容   |
|----------|--|
| I 震災関連   | <ul style="list-style-type: none"><li>○地域防災計画の見直しについて調査・研究。</li><li>○避難所運営マニュアルについて調査・研究。</li><li>○津波被災地の復興について調査・研究。</li><li>○津波防災対策について調査・研究。</li><li>○被災者支援のあり方について調査・研究。</li><li>○農業の再生について調査・研究。</li><li>○生活再建支援について調査・研究。</li><li>○食糧等の備蓄について調査・研究。</li><li>○災害対応法制と自治体権限について調査・研究。</li><li>○メモリアル拠点施設について調査・研究。</li><li>○心の復興について調査・研究。</li><li>○災害危険区域の利活用について調査・研究。</li></ul> |
| II その他   | <ul style="list-style-type: none"><li>○行政改革について調査・研究。</li><li>○財政運営について調査・研究。</li><li>○議会改革について調査・研究。</li><li>○大都市制度について調査・研究。</li><li>○空き家問題について調査・研究。</li><li>○働き方改革について調査・研究。</li><li>○公民連携と共創について調査・研究。</li><li>○待機児童対策について調査・研究。</li><li>○認知症対策について調査・研究。</li><li>○介護保険について調査・研究。</li><li>○都市間連携について調査・研究。</li><li>○プロスポーツへの支援について調査・研究。</li><li>○高齢者の住まいづくりについて調査・研究。</li></ul>  |

| 調査・研究テーマ | 活動内容  |
|----------|---|
|          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○泉中央地区の交通環境の改善について調査・研究。</li> <li>○市民協働によるまちづくりについて調査・研究。</li> <li>○学力の育成について調査・研究。</li> <li>○生活困窮者自立支援について調査・研究。</li> <li>○子どもの貧困対策について調査・研究。</li> <li>○街路樹問題について調査・研究。</li> <li>○健康寿命の延伸について調査・研究。</li> <li>○若者参画について調査・研究。</li> <li>○地方創生について調査・研究。</li> <li>○いじめ問題について調査・研究。</li> <li>○豪雨災害への対応について調査・研究。</li> <li>○防災訓練のあり方について調査・研究。</li> <li>○都市の活性化とグローバル化について調査・研究。</li> <li>○広域観光について調査・研究。</li> <li>○ガス事業の民営化について調査・研究。</li> <li>○コンパクトシティと都市計画について調査・研究。</li> <li>○国際姉妹都市交流について調査・研究。</li> <li>○大学との連携について調査・研究。</li> <li>○自治体土地政策について調査・研究。</li> <li>○動物の愛護・管理について調査・研究。</li> <li>○A Iと自治体業務について調査・研究。</li> <li>○仙台城大手門の再建について調査・研究。</li> </ul> |

平成31年4月1日

## 平成30年度政務活動報告書(会派内用)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

会派名 自由民主党

議員名 松本 由男



| 調査・研究テーマ                           | 活動内容   |
|------------------------------------|--|
|                                    | 主に、次の視点により住民との意見交換、情報収集及び視察・研修等を行い、議会活動等に反映した。   |
| 1 総合的に危機管理ができるまちづくり                | (1) 自助・共助が機能するコミュニティーづくり<br>(2) 耐震・耐火化・空き家対策の推進<br>(3) 平素から顔の見える災害時要援護者の地域見守りシステム構築<br>(4) 被災者により沿った心の復興支援の強化<br>(5) 避難所運営等の核づくりの充実                      |
| 2 出産・保育・教育の充実したまちづくり               | (1) 地域一体となった出産・育児のための環境づくり<br>(2) 待機児童の解消と質の向上<br>(3) 段階的なキャリア（職業感）教育の推進<br>(4) 特別支援教育環境の充実<br>(5) 保育及び教育現場の負担軽減   |
| 3 子ども・高齢者・障害者にやさしいまちづくり            | (1) 児童虐待未然防止、早期発見のための仕組みづくり<br>(2) 高齢者・認知症の地域見守りのための仕組みづくり<br>(3) 待機高齢者の解消スピードアップ及び成年後見制度の普及<br>(4) 障害者の日常生活・移動支援の拡充<br>(5) 福祉現場の負担軽減                    |
| 4 雇用が持続するまちづくり                     | (1) 若者から高年齢者まで生涯にわたり活躍できる職場環境づくり<br>(2) コンパクトシティ化（職住近接）による仕事と生活の調和の推進<br>(3) 農商工連携による第一次産業の発展<br>(4) 第三次産業（サービス）の効率化<br>(5) コンベンションシティ化（人・物・情報等の交流の場）の推進 |
| 5 潤いのある生き活きたまちづくり<br><br>(議会改革は割愛) | (1) 市民参加型の歴史・文化・国際観光案内人の育成<br>(2) 生涯にわたり学び、スポーツのできる環境づくり<br>(3) ドーム型施設の誘致・整備<br>(4) 地域に伝わる伝統芸能・祭りの再生<br>(5) 「まちなか田舎」を大切にする環境づくり                          |

※ この報告書は、收支報告書に添付してください。

## 平成 30 年度政務活動報告書（会派用）

会派名 **自由民主党**

代表者名

菅原正和



| 政務活動テーマ                                  | 活動内容  |
|--|---|
| 議員提案 将来にわたって責任ある財政運営の推進に関する条例作成にあたり先進地視察 | 大津市議会調査課より大津市議会議会ミッショントロードマップについての調査  |
| 議員提案 仙台市人と猫との共生に関する条例作成にあたり先進地視察         | 東京都動物愛護センター調査<br>和歌山県庁<br>和歌山県動物愛護及び管理に関する条例について調査<br>和歌山県動物愛護センターセンターの取組について調査 |
| 安倍総理大臣との意見交換<br>内閣府地方創生推進事務局との意見交換       | 総理公邸にて仙台市の諸課題について意見交換<br>政令市・地方自治体に関する国の今後の主要施策について                             |
| 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたシンポジューム    | 大会に向けた文化事業の事例紹介<br>文化芸術パフォーマンス<br>パラリンピック競技紹介などを調査                              |

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

| 政務活動テーマ          | 活動内容   |
|------------------|--|
| 仙台市地下鉄との比較       | 福岡市地下鉄 IC 乗車券はやかけんの<br>調査                    |
| 音楽ホール建設に関する調査    | アクロス福岡現地調査                                   |
| 質問事項に関する幅広い知識の習得 | 地方議員研究会主催の各種セミナーに参加、議会質問に結びつけると同時に先進地事例の取得活動 |

平成30年度政務活動報告書（会派内用）

所属会派名 自由民主党

議員名 カニナベオホ



| 政務活動テーマ     | 活動内容   |
|-------------|--|
| ○国民保護       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「武力攻撃事態」対処のため、関係機関連携の実働訓練につき調査、ヒアリングを実施。</li> <li>・本市消防の NBC 攻撃対処能力、他自治体の同能力、県と政令市との国民保護の連携につき調査、ヒアリングを実施。</li> <li>・周辺懸念国および同盟国の安全保障関連動向と、本市への影響の有無につき調査、ヒアリングを実施。</li> <li>・東京オリ・パラに際してのテロ対策につき調査、ヒアリングを実施。</li> </ul>   |
| ○戊辰戦争150年   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・戊辰戦争関連郷土先人の顕彰と学校教育における顕彰手法、学校教育における明治維新の意義の教授、奥羽越列藩同盟に由緒をもつ他市町との観光連携、歴史をテーマとしたシンポジウム、戊辰戦争関連史跡の整備、戊辰戦争史跡の整備状況を現地調査、「戊辰戦争150年特別展」福島県立博物館展示視察、歴史姉妹都市における戊辰戦争顕彰状況視察、郷土先人を顕彰するための副読本編纂、郷土先人を顕彰するための先人顕彰館整備、戊辰戦争仙台藩戦没者慰靈碑「弔魂碑」裏トイレ撤去、「弔魂碑」横へ「全殉難者慰靈碑」設置の可否につき調査、ヒアリングを実施。</li> </ul> |
| ○VR/ARコンテンツ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史をテーマにした VR/AR コンテンツ、VR/AR コンテンツを契機とした都市回遊性につき調査、ヒアリングを実施。</li> <li>・VR/AR コンテンツを活用した歴史回復、街あるきへの活用策、につき調査、ヒアリングを実施。</li> <li>・VR/AR コンテンツの教育への活用可能性につき調査、ヒアリングを実施。</li> </ul>   |
| ○歴史姉妹都市     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本・スペイン国交樹立150年を契機とした歴史姉妹都市締結の可能性、支倉常長が率いた慶長遣欧使節団の後裔である「ハポン」一族との縁の観光への活用可能性につき調査、ヒアリングを実施。</li> <li>・歴史遺産を活用した仙台の都市ブランド向上策、日本遺産制度を活用した外国人観光振興策につき調査、ヒアリングを実施。</li> </ul>   |
| ○発達障害       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達相談支援センター(アーチル)への専門医配置、発達障害専</li> </ul>   |

|             |   |
|-------------|---|
|             | <p>門医による学校現場へのアウトリーチ支援などにつき調査、ヒアリングを実施。</p> <p>・学習障害(LD)支援策、鳥取方式の導入可能性、発達相談支援員の養成、教員の発達障害に関する知見拡充のための研修拡充につき調査、ヒアリングを実施。</p>  |
| ○キャリア教育     | <p>・学校教育における「起業教育」、「バーチャル・カンパニー」の活用可能性につき調査、ヒアリングを実施。</p>   |
| ○リーダーシップ教育  | <p>・国際教育、国際関係の知見の深化のための教材コンテンツと教授法、異文化・宗教・人種間における効果的なコミュニケーション手法とコミュニケーション能力養成手法につき調査、ヒアリングを実施。</p> <p>・グローバル化にともなうアサーティブなコミュニケーション能力を醸成できる人材の素養・背景につき調査、ヒアリングを実施。</p> <p>・ミッドキャリアの局面にある人材に対するリカレント教育としてのリーダーシップ教育の内容・手法につき調査、ヒアリングを実施。</p> |
| ○憲法と自治体     | <p>・憲法改正による地方自治体への影響、緊急事態条項の追加による救助実施と国民保護業務への影響、憲法第9条の2追加規定による国民保護に対する影響につき調査、ヒアリングを実施。</p>  |
| ○「特別の教科 道徳」 | <p>・教科書採択、各社教科書の得失、一社に変更する教科書採択手法の是正策につき調査、ヒアリングを実施。</p>  |
| ○ダブルケア対策    | <p>・育児と介護が重なるダブルケア対策、ダブルケアに仕事や病気など他要因でさらに負担が重なり扱い手が疲弊する「複合介護」リスクの解消策、行政担当部署の一元化による司令塔機能強化、福祉・医療・教育・雇用・保護など多領域連携機能強化、担当職員の専門的対処能力向上につき調査、ヒアリングを実施。</p>   |
| ○認知症サポーター   | <p>・認知症サポーター養成講座受講促進策、学校現場における認知症サポーター養成講座拡充につき調査、ヒアリングを実施。</p>   |
| ○北朝鮮拉致被害問題  | <p>・人権教育の枠組みで拉致被害ご家族による児童・生徒向けの講演会開催可能性、「めぐみ」など拉致被害啓発コンテンツの学校現場活用策、拉致被害をテーマにした啓発劇「めぐみへの誓い—奪還」への本市諸学校参加の可能性、市役所1階ギャラリーにおける拉致被害関連展示内容の改善、北朝鮮ならびに韓国の安全保障動向、両国における我が国に対する反日活動の本市に対する影響の有無につき調査、ヒアリングを実施。</p>                                    |
| ○少人数学級      | <p>・35人以下学級の費用対効果、20人以下学級編成の教育効果、経済学的観点からの少人数学級施策効果につき調査、ヒアリングを実施。</p>  |
| ○歴史顕彰と観光    | <p>・瑞鳳殿「弔魂碑」裏トイレ撤去、インバウンド需要増大に対応した所要環境整備につき調査、ヒアリングを実施。</p>   |

|             |  |
|-------------|--|
| ○太陽光パネル規制   | ・大規模災害時の太陽光パネルの含有する有害物質リスク、太陽光パネル除去責任、太陽光パネル設置に係る乱開発防止策、外国企業の強引な開発による環境影響、乱開発阻止と環境保全のための条例化につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○海外留学奨学金    | ・奨学金付与対象者の精査、「グローバル人材」定義、留学目的・専攻分野につき戦略性をもった選考の可能性につき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○起業支援       | ・地域リーディング企業創出のための効果的支援策、起業家集中支援プログラム、外部人材による地場企業の新事業創出促進事業、産業振興事業団職員の配置長期化による専門性向上、社外留学、他機関との人口交流による能力向上策、事業団への外部人材登用可能性、起業教育の学校教育導入可能性につき調査、ヒアリングを実施。 |
| ○产学連携       | ・御用聞き事業の成果と課題、「地域連携フェロー」の若返りと専門分野の拡充可能性、「地域連携フェロー」に対するインセンティブ制度構築可能性、医工連携、災害ロボティクス、東北放射光施設、Mems 支援策につき調査、ヒアリングを実施。                                     |
| ○産業振興       | ・企業誘致のための効果的プロモーション、他市町の企業誘致インセンティブ制度につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○良質な雇用      | ・ライバル福岡市と比較した仙台市ならではの強み、東北大學をはじめとする在仙大学の輩出する優秀な人材の仙台市定着策としての良質な雇用確保策、東北大學の有する競争優位研究分野に即した企業立地促進策、ソフトウェア業・開発部門・調査企画や業務管理など本社機能の誘致策につき調査、ヒアリングを実施。       |
| ○情報安全       | ・「ファーウェイ」と ZTE、Lenovo 製品の安全保障上のリスク状況、「ファーウェイ」と ZTE、Lenovo 製品の仙台市における使用状況、仙台市の情報安全施策につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○業務効率化      | ・他市町における AI、RPA の実証実験、AI、RPA の行政における利活用可能性、AI、RPA による業務効率化による職員定数管理への影響につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○都市ブランドと PR | ・外国人誘客のための「放射能に関する情報」PR 改善策、福島原発事故に付随する負のイメージ払拭のための積極的 PR 策、防災環境都市として提供する防災減殺スタディツアーの深化、高度先進技術と国家戦略特区制度を活用した先進的都市像提示の可能性につき調査、ヒアリングを実施。                |
| ○教員の多忙解消    | ・教員にとり本質的・非本質的業務の具体的分別、非本質的業務を分担するスクールサポートスタッフ導入の可否につき調査、ヒアリングを実施。   |

|              |  |
|--------------|--|
| ○就職氷河期世代救済   | ・就職氷河期世代の困窮状況、非正規ループ脱出のための職業訓練支援策、経済的困窮による非婚または無子解消のための正社員化、「特定不妊治療」を含む出産支援策につき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○自死防止        | 仙台市と他市町の自死率の相違と背景、フィンランドの自死防止対策、ゲートキーパーの役割と養成拡充策、ハイリスク者対策、地域自殺対策推進センターにつき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○ひきこもり       | 内閣府実施の40歳以上のひきこもり調査、仙台市のひきこもり者の実態、8050問題、ひきこもり実態把握のための関係機関間の連携につき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○特定不妊治療      | 特定不妊治療を利用者の実態、他市町における特定不妊治療の所得制限、回数制限につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○いじめ問題       | 仙台市における条例化の課題、家庭・地域の責任、いじめ発生時の学校の対応能力改善策、重大事態に至らしめない初動対処、重大事態発生後の被害家族との関係、被害者家族との連携、真相究明に資する第三者委員会の在り方につき調査、ヒアリングを実施。                    |
| ○児童虐待        | 仙台市における児童虐待発生件数と傾向、児童相談所の抑制的介入問題、専門家常駐の可否、保護児童・生徒の学習支援体制拡充、警察との早期かつ継続的連携策、ハイリスク家族への常時アセスメント策、関係機関連携による対処能力向上策、他県市町児相の運営実態につき調査、ヒアリングを実施。 |
| ○健康寿命延伸      | ・東北大学メディカルメガバンクのゲノム解析、「三世代コホート調査」の有意性、「個別化医療」「個別化予防」の可能性、東北大学メディカルメガバンクへの協力と提供データをもとにした健康増進政策活用可能性につき調査、ヒアリングを実施。                        |
| ○オープンイノベーション | ・イスラエル、台湾、米国のスタートアップの成長力活用策、同群とのオープンイノベーション可能性、海外ベンチャーのM&Aにつき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○素読教育        | ・素読による子供の能力開発、素読による記憶力向上と学力向上の相関関係、生活態度や精神的発達への有意な影響の有無につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○郷土先人教育      | ・他市町の郷土先人顕彰館視察、他県市町の先人顕彰副読本調査、他市町の先人顕彰イベント視察、他市町の先人顕彰教育につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○歴史的建造物復元    | ・水戸市大手門復元工事を視察、歴史的建造物復元に向けた気運醸成策、文化財保護法の制約と歴史回復の手法につき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○災害リスク・防災・減災 | ・集中豪雨激甚化の実態、宇和島市吉田地区の集中豪雨被害の実態調  |

|          |   |
|----------|---|
|          | 査、市立病院の水害リスク、同浸水防止策、火山活動激化と仙台市に対する影響可能性、地学教育充実による防災の知見拡充策につき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○二重行政解消  | ・他県・政令市間の二重行政解消の取り組みを調査、県・政令市の連携枠組み、解消した二重行政の実態につき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○平和教育    | ・思想中立的で事実に即した平和教育像、他県市町の「平和館」視察、展示における諸課題、学校教育との連接・活用上の課題、歴史としての日本空襲を知識面で学べる取り組み、空襲犠牲者の悲痛さを追体験できる展示上の措置、空襲に対する倫理・道徳・国際法的評価につき調査、ヒアリングを実施。 |
| ○エネルギー問題 | ・再生エネルギー活用策、原子力発電のメリット・デメリット、太陽光発電に係る乱開発抑止策、太陽光パネルの廃棄物処理コスト問題、外国事業者の環境負荷責任につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○地域交通    | ・燕沢地区乗合交通試験運行の実績と課題、同バスに乗車、収支率向上策、運行範囲拡大の課題、運行主体と行政の連携につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○独居高齢者   | ・仙台市民の独居高齢者の実数・生活実態の把握、生活困難の解消策、災害時避難対応の確認、関係機関の連携強化策につき調査、ヒアリングを実施。  |
| ○保育の質向上  | ・保育園の偏在解消、兄弟・姉妹の同園保育確保、保育士の資質向上、教育内容改善、小学校校庭解放による遊びスペース確保、課題のある家庭の子供に対する愛着形成支援につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○まちづくり   | ・都市ブランドの確立、環境規制、車両流入規制、容積率、賑わい創出担い手支援策につき調査、ヒアリングを実施。   |
| ○持続可能な財政 | ・少子化・高齢化の進行による担税力低下を前提とした中長期的視点からの事業性の見直し契機、市民・議会・行政間で健全な財政を確保するための枠組みにつき調査、ヒアリングを実施。   |

## 平成 30 年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 **自由民主党**  
議員名 高橋 卓誠 

| 政務活動テーマ   | 活動内容   |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・繁華街における客引き対策について</li><li>・観光施策について</li><li>・交流人口拡大の施策について</li><li>・木材利用推進について</li><li>・他都市との連携協定について</li><li>・姉妹都市交流について</li><li>・私道、共同排水施設について</li><li>・歴史、文化の再興について</li><li>・歴史資源の活用について</li><li>・博物館の在り方について</li><li>・保育環境の問題調査と課題について</li><li>・都市再整備について</li><li>・総務関連について</li><li>・北朝鮮拉致問題について</li><li>・無電柱化について</li><li>・教育環境の実態調査と改善について</li><li>・地域連携、町内会の実態調査</li><li>・災害対応法制の権限移譲について</li><li>・地域経済活性化対策について</li><li>・商店街の在り方について</li><li>・地域コミュニティーについて</li></ul> | <p>市政に関する市民からの要望・意見を聴取し、現地調査、実態調査を行い、関連局局長、部長、課長や職員と懇談し、また、議会、委員会、調査特別委員会等で発言し、問題解決に努める。新聞、インターネット、専門書や資料、また有識者からの意見聴取を行い研究し、仙台市政に生かせる施策等を提言、提案を行う。</p> <p>問題事例や施策については他都市事例も現地調査や実態調査も行う。</p> <p>仙台市民の安全で安心な暮らしができ、心から豊かになれるよう、市民と行政の橋渡し役を行う。</p> |

※ この報告書は收支報告書に添付してください。